

平成28年度東京都社会福祉協議会登録講師派遣事業 研修企画一覧【第2期】

分野	科目番号	講師	講師番号	科目名	研修の内容・形態など	時間数	派遣可能時期・曜日・時間帯など	対象地域
高齢者福祉・介護一般	1	加藤(直)	1001	ICFに基づく介護過程の展開	個別ケア方法論としての介護過程の考え方を、ICFの理解に基づいて学びます。	120分	応相談	都内全域
	2	泉	1002	地域包括ケアシステムで介護職に求められること	2025年問題及び地域包括ケアシステムの理解と、介護職に求められる役割を理解する。	90分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	3	泉	1002	介護記録の書き方の基本	介護記録の目的と書き方のポイントを学ぶ。	90分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	4	丸山	1003	アセスメントと介護計画作成	対人援助におけるアセスメントの視点とICFの考え方、ニーズの捉え方、介護計画の目標設定と具体的援助内容の書き方について、事例を通して学びます。	120分	1・2月のみ可能 曜日・時間応相談	原則23区内
	5	倉持	1006	介護職のための医療知識	介護職が必要とする医学的知識、現場での観察、対応、他職種との連携について、わかりやすく現場目線で解説します。	120分	平日18:30以降	青梅、多摩地区、中央線沿線、23区
	6	上松	1007	介護予防のヒント	ロコモ、フレイル、サルコペニアの知識とリハビリテーション。	120分	月・火・水・金曜日 18:00以降	23区、多摩地域(島嶼部不可)
	7	中浦	1008	介護技術(臥位のポジショニング)	除圧や褥瘡予防を目的にご自身では寝返りが出来ない方への対応を考える。	90分	18:30以降が望ましい	多摩地区、23区内でも多摩地区寄り
	8	中浦	1008	介護技術(座位のポジショニング)	活動につなげるような座位を考える。座位姿勢においてどうしても崩れてしまう方への対応等を考える。	90分	18:30以降が望ましい	多摩地区、23区内でも多摩地区寄り
	9	中浦	1008	介護技術(歩行、移乗介助)	様々な状態の方の歩行や移乗介助にてお互いが安全、安心にできる方法を一緒に考える。	90分	18:30以降が望ましい	多摩地区、23区内でも多摩地区寄り
	10	戸田	1010	疾病の理解 糖尿病	糖尿病の基本知識と介護の視点を講義及び演習で学ぶ。	90分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	11	戸田	1010	疾病の理解 虚血性心疾患	高血圧や心筋梗塞等の基本知識や介護の視点を講義及び演習で学ぶ。	90分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	12	齋藤	1012	高齢者介護に必要な呼吸器系の知識	呼吸器系の基礎知識、加齢による生理的变化、高齢者に多い病気を丁寧に学び、日々の生活支援に結びつける研修を目指します。	90~120分	応相談(月曜日を 除く18:00以降)	23区

※講師概要は、別紙「登録講師名簿」をご参照ください。

分野	科目番号	講師	講師番号	科目名	研修の内容・形態など	時間数	派遣可能時期・曜日・時間帯など	対象地域
高齢者福祉・介護一般	13	高岡	4001	チームケア	本人の望む暮らしを実現するために介護家族職種の専門職が連携してチームケアを実践していくことの必要性を理解する。	120分	応相談	応相談
	14	高岡	4001	小規模多機能居宅介護ケア	小規模多機能居宅介護の制度を理解し、小規模多機能ケアとその視点を理解する。	120分	応相談	応相談
	15	高岡	4001	介護職の役割、専門性与其他職種との連携	可能な限り具体例を示すなどの工夫を行い、介護職に求められる専門性に対する理解を促す。	120分	応相談	応相談
	16	山屋	4002	生活支援技術(介護技術)	平成19年にJIS規格が改定されました。お互いに楽な技術を演習を主に通して行います。	90～120分	水・土曜夕方(日中相談)、木・日曜日中(日程相談)	都内、多摩地区 応相談
	17	大牟田	4004	介護職による「医行為ではない行為」	医療的な知識が必要な「医行為ではない行為」について学びます。	90～120分	応相談	都内、島嶼部・西多摩郡除く
	18	大牟田	4004	感染予防の基礎知識	介護現場における感染予防について基本知識を学びます。	90分	応相談	都内、島嶼部・西多摩郡除く
	19	佐藤(利)	5006	介護職員のストレスマネジメント	自身のストレスに気づき、ストレスと上手に付き合いチームで支援していくことを講義やワークを通して理解する。	90分	応相談	都内全域
	20	吾妻	6002	高齢者の心身機能を理解したケアの実践	加齢に伴って低下する機能と、維持・向上を図れる機能を再確認し、自立支援につながるケアのポイントを学びます。	90分	応相談	都内全域
	21	金子	6003	高齢利用者さんとのコミュニケーション	高齢の利用者さんに楽しく施設生活してもらうため、どんな話題で、どのような接し方をしたらよいのかを考える。	90～120分	応相談	都内全域
認知症ケア	22	泉	1002	認知症の理解と対応の基本	認知症における基本的な理解と対応方法を学ぶ。	90分	応相談	都内全域、島嶼部 含む
	23	高岡	4001	認知症を取り巻く状況	認知症ケアの理念、パーソンセンタードケア認知症ケアの視点を学ぶ。	120分	応相談	応相談
	24	高岡	4001	認知症に伴うところとからだの変化と日常生活	認知症の人の生活障害、心理・行動の特徴を学ぶ。	120分	応相談	応相談

※講師概要は、別紙「登録講師名簿」をご参照ください。

分野	科目番号	講師	講師番号	科目名	研修の内容・形態など	時間数	派遣可能時期・曜日・時間帯など	対象地域
認知症ケア	25	高岡	4001	認知症の人の家族への支援	認知症の受容過程での援助、介護負担への軽減(レスパイトケア)について学ぶ。	120分	応相談	応相談
	26	山屋	4002	認知症とのかかわりかた	認知症を理解するためのBPSDは私たちにはないでしょうか。普通人＝ノーマライゼーションについて理解しましょう。	90～120分	水・土曜夕方(日中相談)、木・日曜日中(日程相談)	都内、多摩地区 応相談
	27	鷹部屋	5001	認知症ケア・基礎編	認知症の基礎をわかりやすく解説して、認知症の疑似体験等を通して認知症の人の気持ちを解説いたします。	90分	平日17:00以降と土・日曜日	都内全域(多摩地区・島嶼部可能)
	28	鷹部屋	5001	認知症ケア・中核症状の理解	認知症の中核症状についてわかりやすく解説いたします。認知症の中核症状への対応を具体的な事例で解説。	90分	平日17:00以降と土・日曜日	都内全域(多摩地区・島嶼部可能)
	29	鷹部屋	5001	認知症ケア・周辺症状の理解	認知症の周辺症状(BPSD)についてわかりやすく解説いたします。様々な事例を通して具体的に解説します。	90分	平日17:00以降と土・日曜日	都内全域(多摩地区・島嶼部可能)
	30	鷹部屋	5001	認知症ケア・施設系編	施設現場における認知症ケアの周辺症状への対応について、集中的に解説いたします。滞在型、ショートステイ等。	90分	平日17:00以降と土・日曜日	都内全域(多摩地区・島嶼部可能)
	31	鷹部屋	5001	認知症ケア・通所系編	通所系現場における認知症の周辺症状(BPSD)への対応や認知症ケア加算の考え方や加算に適するプログラムへの考え方を解説。	90分	平日17:00以降と土・日曜日	都内全域(多摩地区・島嶼部可能)
	32	鷹部屋	5001	認知症ケア・訪問介護編	訪問介護という一対一の環境や限られた時間内での認知症ケア対応の方法、他サービスとの連携方法を解説。	90分	平日17:00以降と土・日曜日	都内全域(多摩地区・島嶼部可能)
	33	鷹部屋	5001	認知症ケア・実践編(若年性認知症編)	最近、都内でも増えている、若年性認知症の人。その人への関わり方、家族支援をわかりやすく解説します。	90分	平日17:00以降と土・日曜日	都内全域(多摩地区・島嶼部可能)
	34	市川	5002	認知症の方に対するサービスマナーを踏まえた介護とは	認知症の方に対するサービスのあり方やサービスマナーについて講義を中心に学習し、自分の関わりについて振り返るワークを行う。ワーク後に自分のこれからのサービス提供のあり方を実践に即して考えられるようにする。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部 含む
35	市川	5002	自施設の認知症支援について考えよう！！	認知症支援とは何か、自分たちが行っている認知症支援について振り返り、課題や疑問を一緒に考えながら自施設の認知症支援についてのこれからの方向性を考える、職員参加型の研修。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部 含む	
36	市川	5002	認知症の方への「サービス」とは何か	介護保険事業における認知症の方に対する「サービス」を具体的に考え実践につなげていけるように学習する。講義＋ワーク。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部 含む	

※講師概要は、別紙「登録講師名簿」をご参照ください。

分野	科目番号	講師	講師番号	科目名	研修の内容・形態など	時間数	派遣可能時期・曜日・時間帯など	対象地域
認知症ケア	37	市川	5002	認知症実践Q&A	事業所の認知症実践に対する課題や疑問について一緒に考えながら方向性を見出していく。講義＋質疑応答。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	38	今井	5003	認知症の人の支援について	認知症の人を支援していくために必要な考え方、視点等について確認する。(講義+演習)	90～120分	応相談	都内全域
	39	今井	5003	家族支援について	認知症介護家族を支援していくために必要な考え方、視点等について確認する。(講義+演習)	90～120分	応相談	都内全域
	40	今井	5003	認知症の人とのコミュニケーションについて	認知症の人とのコミュニケーションの方法を知り、実践できることを目指す。(講義＋演習)	90～120分	応相談	都内全域
	41	今井	5003	認知症ケア(基礎)の再確認	認知症ケアの基礎となる事を改めて再確認する。(講義＋演習)	90～120分	応相談	都内全域
	42	佐藤(利)	5006	認知症の人を理解する	パーソン・センタード・ケアの理念を踏まえながら、認知症の人の中核症状や周辺症状等を講義形式で理解する。	90分	応相談	都内全域
	43	佐藤(利)	5006	認知症の人を介護する人たちを支える	認知症の人を介護している人の気持ちを理解し、いかに支えていくか講義や映像を通して理解する。	90分	応相談	都内全域
	44	尾林	5007	認知症ケアにおけるコミュニケーションの方法を学ぶ	体験演習を踏まえ、グループワークを通して認知症ケアにおけるコミュニケーションの在り方を学ぶ。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	45	尾林	5007	新しい認知症ケアを学ぶ	認知症のメカニズムを知り、ナラティブ・ケア、バリデーション・ケア、ユマニチュード等々、事例演習を通して学ぶ。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	46	島田	5009	認知症の人の生活支援の方法	認知症の人の主体性や自己決定を促す関わり方を事例を交えてわかりやすく理解を深めます。	120分	応相談	都内全域
47	島田	5009	認知症介護の過去・現在・未来	認知症ケアの過去を知ることで「今」を理解し、これからを考える。認知症の人のケアをしっかりと身に着けるためのベースとして一度は知っておきたい内容です。	120分	応相談	都内全域	

※講師概要は、別紙「登録講師名簿」をご参照ください。

分野	科目番号	講師	講師番号	科目名	研修の内容・形態など	時間数	派遣可能時期・曜日・時間帯など	対象地域
認知症ケア	48	島田	5009	認知症の人のアセスメントの視点	認知症の人に対処に追われるケアに困っていませんか？症状の捉え方から理解を深め、本人と介護者双方に〇の認知症ケアについて考えます。	120分	応相談	都内全域
	49	島田	5009	認知症の基本的理解と捉え方	認知症の基礎をエピソードや体験談を通じて、そこから認知症のご本人が体験している世界に共感できるような捉え方を学びます。	120分	応相談	都内全域
	50	吾妻	6002	認知症の理解と家族支援	家族の介護経験を持つ元認知症デイ管理者の講師が、利用者の視点で事業所の職員が知っておくべきことを伝えます。	90～120分	応相談	都内全域
	51	金子	6003	失敗から学ぶ認知症ケア	認知症利用者さんと分かっているがつつい健常者扱いで失敗。	90～120分	応相談	都内全域
障害者福祉	52	関屋	2002	障害者福祉施設におけるグループワークの基礎	障害者福祉施設等におけるグループワークのプロセス、方法、プログラムの実例など、援助技術の基礎を解説します。	90分	応相談	23区、多摩地域
	53	佐藤(久)	2008	障害者福祉	障害者権利条約、障害者総合支援法、「骨格提言」の比較。権利条約の社会モデルと障害者福祉のあり方。	90～120分	応相談	都内全域
	54	佐藤(久)	2008	障害者権利条約をどう活かすか	権利条約の内容と日本の課題。条約が促す障害と障害者理解の変更(医学モデルから社会モデルへ)は、現場実践に何を求めるか。	90～120分	応相談	都内全域
	55	佐藤(久)	2008	障害者差別の解消	障害者差別解消法と合理的配慮の内容、意義(共生社会のため不可欠)。「差別的取り扱い」と「合理的配慮」を具体事例を通して考える。	90～120分	応相談	都内全域
	56	佐藤(久)	2008	障害の概念とICF・権利条約	障害とは何か。病気と障害の関係は。障害と障壁の関係は。障害者権利条約の障害・障害者理解。社会モデルをふまえた支援とは。	90～120分	応相談	都内全域
保育・児童福祉	57	来栖	2007	きゆるきゆるポン(保育施設)	いじめや引きこもりの予防、子どもの賢さ・安定性・関係力の向上と、保護者の支援スキルに、きゆるきゆるポンの楽しい学びは必見です。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部 応相談
	58	乙部	7001	簡単リトミック	簡単にできるピアノを使ったリトミックを学ぶ。	90分	応相談	都内全域、島嶼部 含む

※講師概要は、別紙「登録講師名簿」をご参照ください。

分野	科目番号	講師	講師番号	科目名	研修の内容・形態など	時間数	派遣可能時期・曜日・時間帯など	対象地域
保育・児童福祉	59	乙部	7001	乳幼児のわらべうた	乳幼児とわらべうたで遊ぶ方法を学ぶ。	90分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	60	鈴木(健)	7002	保育者間のチームビルディング	講義と演習を通して、保育者間のチームワークのあり方をふりかえり、より良い連携方法について学びます。	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	61	鈴木(健)	7002	保育者のリーダーシップ研修	園長や主任、保育リーダーなどのリーダー層が、園の中でどのように促進者としての役割を発揮していくのか、講義と演習から学びます。	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	62	鈴木(健)	7002	保育における親との協働	保育において親と協働関係を築くために、どのようなアプローチができるのか。カウンセリングやアサーティブ等心理学の理論を、講義と演習を通して学びます。	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	63	鈴木(健)	7002	保育者間のコミュニケーション	コミュニケーションワークを通して、保育士がより良い協働・連携をしていくためのコミュニケーションのあり方について学びます。	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	64	鈴木(健)	7002	ポジティブアプローチ研修	職員が相互に協力し合い、園の強み(長所)を見出し、園の方向性と、それを実現化するための具体的な行動計画を立てていくための対話と演習を行います。	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	65	鈴木(健)	7002	子どもの心にひびく言葉かけ	認知行動科学、カウンセリング心理学、アサーティブなどの知識と技術について講義と演習を通して学び、子どもの心にひびく言葉かけについて学びます。	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	66	鈴木(健)	7002	保育者としてのからだの感受性を磨く	ボディワーク(身体や言葉を使った心や他者との関係性に気付くワーク)を通して、自己のからだの緊張に気づき、子どものからだへの感受性も高めていきます。	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	67	鈴木(健)	7002	からだとことばのレッスン	保育者のからだとことばは、音楽家の楽器と同じです。ワークを通して「今ここ」の自分のからだとことばの在り方に気づき、保育者としてのあり方を探ります。	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	68	鈴木(健)	7002	保育ファシリテーター入門	保育現場において、職員間・保護者との関係調整、後輩保育者育成、相乗効果を生み出すことのできる促進能力をもつ「保育ファシリテーター」の入門講座です。	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
69	鈴木(健)	7002	元気になる園内研修・会議のつくりかた	参加した全員が元気になり、なおかつ学びや対話を深めるための園内研修や会議にしていくために、様々な対話手法や体験学習について、体験を通して学びます。	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む	
70	鈴木(健)	7002	みんなでつくる理想の保育園	保育理念を保育士や保護者、地域と共有するために対話を通して保育理念共有シートを作成し、シートを使った保護者や地域との協働方法について学びます。	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む	

※講師概要は、別紙「登録講師名簿」をご参照ください。

分野	科目番号	講師	講師番号	科目名	研修の内容・形態など	時間数	派遣可能時期・曜日・時間帯など	対象地域
保育・児童福祉	71	鈴木(健)	7002	保育者のメンタルヘルス	保育者が自己のメンタルヘルスを保つために自己理解、自己受容について演習を通して学びます。また、保育という仕事の特性について講義と体験を通して学びます。	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	72	今村	7003	保育人材の離職防止策	【マネジメント層・リーダー層向け】退職保育士の調査結果から離職理由や離職決意までの段階を考え、どこで防げるのかが有効策を具体的にお示したいと思います。若者の早期離職対策についてもお話しします。	120分	応相談	都内全域
	73	今村	7003	保育園のリスクマネジメント	事故、怪我、クレームの予防と対応の仕方。事例から「報・連・相」の重要性や初動の大切さについて。救急のリスクだけでなく人権に関する無知のリスクについても紹介します。	120分	応相談	都内全域
	74	鈴木(友)	7004	幼児の落ち着きと発散	発達障害を疑うような落ち着きのない子どもの緊張に焦点を当て、日々の声掛けのあり方や遊びの保障の観点、またそもそもなぜ落ち着けないのか、といった理論から保育実践への転換を図る。	90分	基本土曜日で応相談	高田馬場から園まで45分以内
	75	鈴木(友)	7004	児童養護でのあそびの重要性	児童期における施設内の「あそび」および「環境設定」についての再考。	90分	曜日応相談、午前中	高田馬場から園まで50分以内
	76	鈴木(友)	7004	全国保育士倫理綱領について	倫理綱領を知らないまま業務にあたっている保育者が多い。今後これを学んでから実習に出すという養成校の動きから、現場保育士の倫理についての確認と解説を行う。	90分	基本土曜日で応相談	高田馬場から園まで45分以内
	77	鈴木(友)	7004	乳幼児期の基本的生活習慣(生活リズムの重要性再考)	人格形成に影響を与える基本的生活習慣について、睡眠と食事を中心に、専門知識の確認を行うと同時に、園の取り組みについて再考する。	90分	基本土曜日で応相談	高田馬場から園まで45分以内
地域支援	78	高岡	4001	地域生活支援	地域社会との関係を継続することの必要性を理解する。途切れてしまった社会との関係を再構築することの必要性を理解する。	120分	応相談	応相談
貧困問題	79	関屋	2002	生活困窮者、生活保護受給者対象のグループワーク	生活困窮者や生活保護受給者等を対象としたグループワークのプログラムとその留意点などを、講師の実践や事例に基づき解説します。	90分	応相談	23区、多摩地域
試験対策	80	荒川	1011	国家試験対策(実技)	過去の介護福祉士の国家試験問題をもとに受講生と共に合格する実技を検討する。	90分	木・土・日曜日を除く、時間は応相談	23区内
法・制度	81	高岡	4001	介護保険制度	介護保険制度創設の背景及び目的、動向、ケアマネジメント、予防重視システムへの転換、地域包括ケアシステムの推進などを学ぶ。	120分	応相談	応相談
人材育成・組織マネジメント	82	安原	1004	人間関係を良くするメンタルヘルスとマナー	人間関係を良くするためのメンタルヘルスとマナーを、講義とワークで身につけます。	120分	応相談	都内全域

※講師概要は、別紙「登録講師名簿」をご参照ください。

分野	科目番号	講師	講師番号	科目名	研修の内容・形態など	時間数	派遣可能時期・曜日・時間帯など	対象地域
人材育成・組織マネジメント	83	渡邊(義)	1005	現場リーダーのための人材マネジメント開発 基礎編	福祉現場におけるリーダーの意識変革、「指示的リーダー」から「支持的リーダー」への転換 スタッフとの関係作りの構築【研修内容のアレンジ可能】	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	84	渡邊(義)	1005	現場リーダーのための人材マネジメント開発 応用編	福祉現場におけるリーダーの意識変革、「指示的リーダー」から「支持的リーダー」への転換、職場内の研修講師を担う職員の研修技法の理論と実践【研修内容のアレンジ可能】	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	85	関屋	2002	福祉施設職員のストレスケア サポート型研修	介護、保育、福祉職員のストレスへの対処や、燃えつき・慢性疲労の予防、心身の健康のセルフケアを支援するプログラムです。	90分	応相談	23区、多摩地域
	86	関屋	2002	福祉施設職員の職業倫理 ハラスメント予防研修	介護、福祉職員に求められる職業倫理や福祉マインドの基礎と、ハラスメントの予防を、事例も用いて実践的に学びます。	90分	応相談	23区、多摩地域
	87	加藤(久)	2006	福祉サービス管理	介護保険・障害福祉・対人援助サービスのマネジメント。(講義・一部グループワーク)	90～120分	応相談(21:00まで可)	応相談(島嶼部可)
	88	加藤(久)	2006	福祉人材育成	福祉サービス提供者としての心構え、意識醸成を進める。(講義・一部グループワーク)	90～120分	応相談(21:00まで可)	応相談(島嶼部可)
	89	加藤(久)	2006	危機管理(初級・中級・上級)	福祉事業における危機管理を事例をあげながら注意喚起していく。(講義・一部グループワーク)	90～120分	応相談(21:00まで可)	応相談(島嶼部可)
	90	来栖	2007	人間成長の道しるべ	福祉の質は人の質。人間性の向上と知識・支援力・チーム力の向上に、福祉哲学を楽しく学べる研修で、あなたと職場の未来を開きます。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部 応相談
	91	鷹部屋	5001	人材育成・新人職員向け	新人職員への福祉の仕事に対する心構えや接遇態度等の新人職員が身につけるべき基本的なことを解説します。	90分	平日17:00以降と土・日曜日	都内全域(多摩地区・島嶼部可能)
	92	鷹部屋	5001	人材育成・リーダー層職員向け	リーダー層職員向けの人材育成やチームケアの構築の仕方を演習方式で解説いたします。新人職員の育成等。	90分	平日17:00以降と土・日曜日	都内全域(多摩地区・島嶼部可能)
93	森川	5004	ストレスと向き合ってみよう	介護者にとってのストレス・ストレスサインチェック・セルフケア等について、講義とグループワークを通じてうまくストレスをコントロールしていく方法等を一緒に考えていきます。	90分	応相談	都内全域	
94	尾林	5007	スタッフのやる気仕立て	スタッフのやる気を引き出す「コーチング」。グループワークを中心に、内発的動機を高める。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部含む	

※講師概要は、別紙「登録講師名簿」をご参照ください。

分野	科目番号	講師	講師番号	科目名	研修の内容・形態など	時間数	派遣可能時期・曜日・時間帯など	対象地域
人材育成・組織マネジメント	95	秋山	6001	メンタルヘルス・マネジメント1	組織風土を確認し、その中でのストレス軽減のしくみ作りを考える。	120分	応相談	都内全域
	96	秋山	6001	メンタルヘルス・マネジメント2	部下・後輩のストレス傾向を確認し、個別対応の方法を考える。	90分	応相談	都内全域
	97	吾妻	6002	組織の一員としての基礎知識	①接遇、②報・連・相、③コンプライアンス、④個人情報 についての「トラブル例」、「基礎知識」、「実践&チェックポイント」を学びます。	90～120分	応相談	都内全域
	98	吾妻	6002	組織の一員としての役割・行動	「組織で働く心構え」について、上司は職員にどのような事を求めているのかを元特養主任、デイ管理者の講師が伝えます。	90～120分	応相談	都内全域
	99	金子	6003	新人職員の育成	益々定着率が低下している新人、原因は何なのか？向上策はどうしたら良いのかを考える。	90～120分	応相談	都内全域
	100	金子	6003	難しい職場の人間関係を考える	人間関係が益々職場のキーポイントとなってきています、これからの時代、どのように人間関係を変革させたらよいのかを考える。	90～120分	応相談	都内全域
	101	金子	6003	働きがいのある職場作り	介護職場で働き続けたい、やりがいを持って楽しく働き続けるには？みんなで作り上げる職場とは？	90～120分	応相談	都内全域
	102	小原	6004	人権尊重の職場づくり～ハラスメントの撲滅～	ハラスメントの影響は被害者はもとより加害者、職場にとっても計り知れない。今日ではパワハラとマタハラが急増し、深刻化している。講義とDVD視聴、事例検討、チェック・シートの活用、話し合いなどで身かなハラスメントに気づき、防止策・解決策を探る。	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	103	小嶋	6005	活力ある職場づくりのマネージメント（マネージャー～管理者）	組織の理念や目的を全員の日常運営の原点に置く。職員一人ひとりのメンタルケアや働き甲斐を大事にする。パワハラやセクハラ・マタハラは許さない。風通し良い職場をつくることを、皆で考える。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	104	小嶋	6005	セクハラ・パワハラ・マタハラ 啓発と防止対応	職場にはハラスメントがまん延している。男女役割意識から脱却できず、経済は国際競争下にあり、ハラスメントを生みやすい。しかし、組織の態勢と職員の意識改善で、ハラスメントは撲滅できる。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
105	小嶋	6005	職場の相談員（リーダー）養成（人事総務担当職務育成）	ハラスメントに遭いそうな時、事態を受けとめてくれる窓口があれば、被害者も行為者も救える。本講座は、体制づくりを含め、相談員の傾聴スキルまで学びます。分かりやすい映像も活用。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部含む	

※講師概要は、別紙「登録講師名簿」をご参照ください。

分野	科目番号	講師	講師番号	科目名	研修の内容・形態など	時間数	派遣可能時期・曜日・時間帯など	対象地域
リスクマネジメント	106	加藤(直)	1001	セーフティマネジメントの基本	事故・ヒヤリハットの分析を通じて、事故防止方法のポイントを学びます。	120分	応相談	都内全域
	107	丸山	1003	リスクマネジメント	介護現場のリスクマネジメントの考え方、利用者満足(CS)と組織マネジメント、介護訴訟の争点、危険予知訓練(KYT)、ヒヤリハット・事故報告事例のSHELL分析と再発防止策の検討方法を学びます。	120分	1・2月のみ可能 曜日・時間応相談	原則23区内
	108	山屋	4002	リスクマネジメント	リスクマネジメントの基本的な考え方、介護保険法の法則、KYT(危険予知訓練)を中心に回避できるように演習を中心にを行います。	90～120分	水・土曜夕方(日中相談)、木・日曜日中(日程相談)	都内、多摩地区 応相談
	109	尾林	5007	リスクマネジメントの展開方法	事例を用い、演習を通してリスクマネジメントの手法を体得し、これからのリスクマネジメントの在り方を学び理解する。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部 含む
	110	吾妻	6002	利用者の尊厳を守ったリスクマネジメント	尊厳を守って事故を完全に防止することは困難と考えた上で、限りなく「ゼロ」に近づける考え方を事例(判例)から学びます。	90～120分	応相談	都内全域
	111	小嶋	6005	個人情報等コンプライアンス ～不祥事は起こるべくして起こる～	個人情報とは本人がコントロールできるのが原則です。当人にとって極めて重要だからです。ハラスメント防止もコンプライアンスの課題です。ただ一人の不祥事が組織全体の信頼を損ねる。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部 含む
人権問題・倫理	112	加藤(直)	1001	介護職に求められる職業倫理を学ぶ	厳しい就業環境の中で、利用者の尊厳を尊重した適切な介護業務を行うために絶対に必要な職業倫理を学びます。	120分	応相談	都内全域
	113	丸山	1003	身体拘束・虐待防止	介護現場の身体拘束の背景要因、身体拘束・虐待の種類と法令・刑罰、拘束ゼロの原則や方針など、組織全体で共有すべき基本的考え方を学びます。	120分	1・2月のみ可能 曜日・時間応相談	原則23区内
	114	金井	2004	成年後見制度の理解	成年後見制度のしくみの実際。	90分	応相談	都内全域
	115	初貝	2005	介護職員の倫理	気付かずに行っているハラスメントを知り対人援助職としての価値・倫理のあり方を理解する。	90～120分	応相談	都内全域
	116	山屋	4002	利用者の尊厳とマナー	尊厳の尊重とは何か、人が人をケアするための必要な福祉職に求められる5K、つついやっている尊厳を尊重しないケアを具体的に講義します。	90～120分	水・土曜夕方(日中相談)、木・日曜日中(日程相談)	都内、多摩地区 応相談
	117	尾林	5007	尊厳の尊重と権利擁護	福祉に携わるすべての職員が理解しなければならない尊厳の尊重と権利擁護について、事例に取り組みながら自分で考えることができる。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部 含む

※講師概要は、別紙「登録講師名簿」をご参照ください。

分野	科目番号	講師	講師番号	科目名	研修の内容・形態など	時間数	派遣可能時期・曜日・時間帯など	対象地域
人権問題・倫理	118	小原	6004	人権問題の基本的理解に向けて ～働きがいのある活力ある職場を～	人権は職場生活の基盤。人権尊重の行動は人権問題への正しい理解による気づきに始まる。人権尊重の職場では働きがいがあり、利用者に十分なサービスが提供できる。人権問題の原点である部落問題や様々な人権問題を、講義にDVDや話し合いも交えながら考える。	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
接遇マナー・コミュニケーションスキル	119	泉	1002	介護職に必要なコミュニケーション技術	利用者を理解するためのコミュニケーション技術の実践方法(傾聴)をロールプレイ等の演習を通して学ぶ。	90分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	120	泉	1002	職場内でのコミュニケーションを円滑に	職場の人間関係を良くするためのアサーティブなコミュニケーション方法を演習を通して学ぶ。	90分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	121	泉	1002	介護職に必要な接遇マナー	利用者や家族との信頼関係を構築する接遇マナーの必要性を学ぶ。	90分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	122	丸山	1003	介護職の接遇マナー	接遇マナーの考え方、挨拶・表情・態度・身だしなみ・姿勢のチェック、敬語の種類と使い方、報告・連絡・相談、電話対応の基本について、演習で確認していきます。	120分	1・2月のみ可能 曜日・時間応相談	原則23区内
	123	安原	1004	傾聴を中心としたコミュニケーションの工夫	演習を中心に傾聴を大切にコミュニケーションを身につけます。	120分	応相談	都内全域
	124	渡邊(義)	1005	ビジネススキル(現場での接遇スキルとコミュニケーション力向上)	福祉現場で求められる、接遇のスキルについて、好印象を与える接遇とコミュニケーション、ホスピタリティを考える。【研修内容のアレンジ可能】	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	125	渡邊(義)	1005	ビジネススキル(現場での接遇スキルとチームワーク力向上)	福祉現場で求められる、接遇のスキルについて、好印象を与える接遇とホスピタリティ、そしてチームの力を高める関係作りを考える。【研修内容のアレンジ可能】	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	126	渡邊(義)	1005	サービスマインド向上(職員のモチベーションアップとチーム力)	現場で求められる、サービスについて考え職員のサービスマインドをチームの中で高める意識を築く。【研修内容のアレンジ可能】	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	127	渡邊(義)	1005	リーダー層のサービスマインドを高める	リーダー層としてのサービスマインドについて改めて考え、接遇向上のきっかけとする。【研修内容のアレンジ可能】	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	128	中浦	1008	職員間コミュニケーション	情報の伝達や共有の難しさに触れ、どのようにしたら円滑に行えるのかについて考えていく。	90分	18:30以降が望ましい	多摩地区、23区内でも多摩地区寄り
	129	荒川	1011	プロセスレコード	プロセスレコードを用い対人援助職としてのコミュニケーションを考える。	90分	木・土・日曜日を除く、時間は応相談	23区内

※講師概要は、別紙「登録講師名簿」をご参照ください。

分野	科目番号	講師	講師番号	科目名	研修の内容・形態など	時間数	派遣可能時期・曜日・時間帯など	対象地域
接遇マナー・コミュニケーションスキル	130	高岡	4001	介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーションの意義、利用者・家族とのコミュニケーションの実際を理解する。	120分	応相談	応相談
	131	高岡	4001	介護におけるチームのコミュニケーション	チームケアにおける専門職間でのコミュニケーションの有効性、重要性を理解する。	120分	応相談	応相談
	132	山屋	4002	介護職のコミュニケーション	一方的なコミュニケーションから利用者の気持ちを汲み取るコミュニケーションを演習を多く取り入れ進めます。	90～120分	水・土曜夕方(日中相談)、木・日曜日中(日程相談)	都内、多摩地区 応相談
	133	平野	4003	接遇研修	選ばれる施設・事業所を目指して接遇の基礎知識・技術を学びます。	90分	応相談	都内全域
	134	平野	4003	アサーティブなコミュニケーション	相手を尊重しつつ、自分の意見や要求、感情を素直に、誠実に伝えるコミュニケーション方法を学びます。	90分	応相談	都内全域
	135	森川	5004	ビジネスマナーの【介護バージョン】	接遇・マナーは決して難しいものでも堅苦しいものでもありません。しかし人的サービスを原則とする職種でありながら、介護現場ではマナーの定着が難しい、基本的なことばのマナーが身につけていないなどを耳にします。相手を大切に思う気持ちを伝えられる、伝わるマナーを身につけましょう。講義と演習で楽しく学びましょう。	90分	応相談	都内全域
	136	尾林	5007	「言葉の力」コミュニケーション	グループワークを行い、「言葉の力」を再認識する。コミュニケーション能力アップの必要性を学ぶ。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部 含む
	137	秋山	6001	社会人としての基本動作(マナー研修)	敬語の使い方等をロールプレイを通じて体験し、社会人としての基本動作を確認する。	90分	応相談	都内全域
	138	秋山	6001	組織におけるコミュニケーションの考え方	コミュニケーションの意味を確認し、組織活動の活性化について考える。	120分	応相談	都内全域
	139	小嶋	6005	職場のことばと会話力育成 コミュニケーション活性化 (新人～マネージャー)	ビジネスでの聴き方と話し方や報・連・相を学ぶ。偏見や差別的表現などを見直す。また、傾聴とアサーション(積極的な自己表現)技法により、カウンセリングマインドとコミュニケーション能力を養成。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部 含む
チームワーク・リーダーシップ	140	加藤(直)	1001	チーム力の向上を目指して	チームケアの基盤となるチーム力の向上のポイントを学びます。	120分	応相談	都内全域
	141	尾林	5007	メンバーシップとチームケア	チームの一員としての個々の在り方を知るとともに、自分の果たす役割と協働をワークやゲームを通して考える。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部 含む

※講師概要は、別紙「登録講師名簿」をご参照ください。

分野	科目番号	講師	講師番号	科目名	研修の内容・形態など	時間数	派遣可能時期・曜日・時間帯など	対象地域
チームワーク・リーダーシップ	142	尾林	5007	リーダーシップ、フォローシップ	職場のリーダーとして求められるもの、フォロワーとして求められるものを演習を通して「チーム力」への理解を深める。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	143	尾林	5007	「チーム力」のアップ	組織ゲームを通して、チームのなかで果たせる自分の役割を確認し、チームとして現場にフィードバックできる力を養う。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	144	小嶋	6005	豊かな人権感覚を養う 協力しあう人間関係を築く	生きていて良かったと思いたい。その権利が人の宝物。同じ人はいない。性別や年齢や心身の状態も考え方も。なぜ、「同じがよい」と言うのか？異なること(多様性)がこの世の豊かさなのには？	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
その他	145	渡邊(義)	1005	EPA外国人介護福祉士候補者受け入れに伴う、異文化理解	EPA研修生受け入れに対し、地域や施設の受け入れ態勢やスタッフの異文化理解の視点を学ぶ。介護の国際化について考える。【研修内容のアレンジ可能】	120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	146	初貝	2005	記録の技術ブラッシュアップ	日常、書いている記録を見直し「記録の技術は自分を助けるもの・ケアの証拠となるもの」であることを演習を通して学ぶ。	90～120分	応相談	都内全域
	147	初貝	2005	多文化協働	外国人介護職や看護職とともに働く機会が増え今後も増加が見込まれている。互いの文化を学び合う重要性を理解する。	90～120分	応相談	都内全域
	148	来栖	2007	触れる言葉	触れ方は対象者へのメッセージ。養護・介護・認知症ケアからターミナルまで、触れる効果の科学的知識と簡単な実践技能を楽しく学びます。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部 応相談
	149	尾林	5007	的確なアセスメントを行うために	効果的なアセスメントを体験的に学び、アセスメントの重要性を理解する。すぐに活かせるアセスメント力を養う。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	150	尾林	5007	職員の観察力を高めるために	各種のツールを使いながらグループワークで観察力を高める必要性を学び、現場に活かす力をつける。	90～120分	応相談	都内全域、島嶼部含む
	151	秋山	6001	業務標準の考え方	業務標準の基本的考え方と業務改善について考える。	120分	応相談	都内全域
	152	秋山	6001	問題解決の考え方と方法	事実確認から原因究明までのすすめ方を体系的に学ぶ。	120分	応相談	都内全域
	153	今村	7003	保育職・福祉職向けアロマテラピー講座 <エアフレッシュナー作り>	子どもや利用者の命や心を守るために奮闘している職員自身の心のケアは大切。ストレス緊張状態を緩めるリラックス法としてのアロマテラピー講座。好きな香りを選んでみましょう。	120分	応相談	都内全域

※講師概要は、別紙「登録講師名簿」をご参照ください。

分野	科目番号	講師	講師番号	科目名	研修の内容・形態など	時間数	派遣可能時期・曜日・時間帯など	対象地域
その他	154	今村	7003	保育職・福祉職向けアロマセラピー講座 <ハンドマッサージ>	子どもや利用者の命や心を守るために奮闘している職員自身の心のケアは大切。ストレス緊張状態を緩めるリラックス法としてのアロマセラピー講座。ハンドマッサージの方法を伝授致します。	120分	応相談	都内全域

※講師概要は、別紙「登録講師名簿」をご参照ください。